※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	（学）生活文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	家庭基礎　自立・共生・創造　（東京書籍）						
副教材等	家庭科５５デジタル＋　（教育図書）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次の「家庭基礎」で学んだ知識や技術を応用し、幅広い生活を創造してくための力を養う。能動的・主体的な姿勢を持ち、実習やグループワークに取組みましょう。

２　学習の到達目標

さまざまな人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。また、日本の生活文化の継承・創造等に関する学習活動を通して、その理解を深める。

(1) 子どもの発達、食生活、衣生活などについて、必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。
(2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な知識について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもとともに育つ	1.子どもの育つ力を知る 2.子どもとかかわる 3.子どもとの触れ合いから学ぶ 4.これからの保育環境	a:子どもの発達と保育について、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	作品	発表 提出物	実習観察 発表 相互評価 自己評価 提出物
2学期	食生活をつくる	1. 食生活の文化と知恵 2. これからの食生活	a:実習・実践を中心とした学習を通して、調理の理論を科学的に理解している。また、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、衛生などの技術を、実習を通して身に付けている。 c: 食事と健康､安全と環境に配慮した食生活について関心をもち、それを築くための情報・知識を取り入れようと意欲的に取り組もうとしている。	実技 課題テスト	発表 課題 提出物	実習観察 発表 自己評価 相互評価 提出物
	衣生活をつくる	1. 衣生活の文化と知恵 2. これからの衣生活	a: 健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:健康で快適な衣生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え適切に判断し表現している。 c: 生涯を通して健康で快適な衣生活､ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実技 課題テスト	提出物	実習観察 実習 作品 自己評価
3学期	衣生活をつくる	自由課題制作	a: 衣生活の変遷や衣文化に込められる知恵や技術についての知識を身につけている。 b: 手芸についての基本的な知識を身に付け、より良い作品完成に向けて工夫し、その方法を選択することができる。手芸の充実向上を図るための 実践的な技能の習得ができる。 c: 手芸の種類や特徴､変遷について興味関心を持ち､実習に主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	作品	提出物	授業観察 提出物 相互評価 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度